

## 2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 5 日作成)

小委員会名	鋼構造関連規準・指針の英文化小委員会		主 査 名：岡崎太郎 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：多田元英
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>目的：鋼構造に関わる学会規準・指針について、(a)英文化を進めて逐次刊行し、(b)海外に示す上での問題や疑義を整理し、将来の改定について提言すること。</p> <p>初年度：『鋼構造設計規準（2005）』の英語版を刊行し、『鋼構造接合部設計指針（2012）』の英訳化を進める。</p> <p>2 年度：『鋼構造接合部設計指針（2012）』の英語版を完成し、刊行準備を進める。</p> <p>3 年度：『鋼構造接合部設計指針（2012）』の英語版を刊行、三冊目の英訳化を進め、『鋼構造設計規準』改定版の英文化を支援する。</p> <p>4 年度：3 年度に選定した規準・指針の英語版を刊行する。</p>		
委員構成 (委員名（所属）)	委員公募の有無：無		
	主査：岡崎太郎（北海道大学） 幹事：松本 由香（横浜国立大学） 委員：沖 晃司（JFE スチール）                      倉田 真宏（京都大学） 小山 毅（東京大学）                                      高木 次郎（首都大学東京） 田川 泰久（横浜国立大学）                                  松井 良太（東京工業大学）		
設置 WG (WG 名：目的)			
2015 年度予算	280,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 『鋼構造設計規準（2005）』英語版の完成原稿を年度内に入稿し、出版手続きを経て 4 月に刊行する予定。 2. 予定通り、『鋼構造接合部設計指針（2012）』英語版を進めてきた。
委員会活動の問題点・課題	1. 英語圏の鋼構造関連基・規準は、法律に準ずる位置付けにあり、長年にわたって構成と文章が整理し磨かれてきた。これに対して、学会の基・規準は、法的拘束力を伴わないためか、厳密性と厳格性に劣る。国際発信を進める上で、言語の問題以上に、この隔たりを埋める努力が必要であることを、構造委員会で意識共有する必要がある。